

# 蛍光・りん光分光セミナー

5月11日(火) 13:00~16:15

昨年12月に基礎編を開催し、好評をいただきました光化学協会×堀場製作所共催 蛍光・りん光分光セミナーの応用編を開催します！  
応用編では、蛍光・りん光を活用した最先端材料の分析事例を紹介し、基礎編同様、講演後には、先生方に直接質問をしていただける座談会も行います。皆様のご聴講のお申し込みを心よりお待ちしております！

## 熱活性化遅延蛍光・長寿命蓄光現象を用いたデバイスと過渡分光解析

近年、OLEDにおいて熱活性化遅延蛍光(TADF)を用いることで100%の電流-光変換が、さらに電荷分離状態を用いることで数時間に達する長寿命発光(LPL)が可能となった。本講演ではTADFおよびLPLを用いたデバイス、過渡計測、理論解析について解説する。

九州大学 工学研究科  
応用化学部門 教授  
最先端有機光エレクトロニクス  
研究センター

安達 千波矢 先生



## 希土類配位高分子：新しい光機能材料への展開

希土類から構成される配位高分子は色純度の高い強発光を示す。本講演ではその分子設計方法と、特徴的な光機能(温度および圧力センシング機能、光セキュリティ機能、光エネルギー変換機能)について紹介する。

北海道大学大学院 工学研究院  
応用化学部門 教授  
化学反応創成研究拠点(WPI-ICReDD)

長谷川 靖哉 先生



## 工業材料の分析における蛍光(発光)測定

赤外やラマン、NMRといった他の分光分析に比べて、一般的に蛍光(発光)分析は感度が高いという特徴がある。したがって、発光材料だけではなく、半導体、ポリマー材料、ライフィノベーションなど様々な分野の分析に用いることができ、それらの事例について紹介する。

株式会社東レリサーチセンター  
構造化学第1研究室(分子分光G)  
主任研究員

熊沢 亮一 様



## 多彩な蛍光装置ラインナップによる紫外・可視・近赤外にわたる分析事例の紹介

光学技術を培い200年。HORIBAグループはこれまでに多種多様の試料・測定条件に対応する拡張性の高い蛍光分光装置開発を行ってきた。本講演では、その独自技術を駆使したアプリケーションを紹介する。

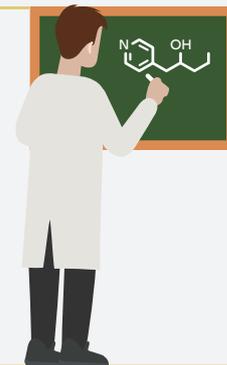
株式会社堀場製作所  
蛍光製品プロダクトリーダー

小口 真弘



## 開催概要

- 日程 2021年5月11日(火) 13:00 -16:15
- 開催形式 オンライン (Go to Webinar)
- 費用 無料
- 定員 500名 \*定員になり次第お申し込みを締め切らせていただきます。



## プログラムおよび講演予定者

- 13:00-13:05 システム説明
- 13:05-13:10 **開会のご挨拶**  
光化学協会 会長、東京工業大学 理学院 教授 石谷 治様
- 13:10-13:55 **熱活性化遅延蛍光・長寿命蓄光現象を用いたデバイスと過渡分光解析**  
九州大学 工学研究科 応用化学部門教授/最先端有機光エレクトロニクス研究センター  
安達 千波矢 先生
- 13:55-14:40 **希土類配位高分子：新しい光機能材料への展開**  
北海道大学大学院 工学研究院 応用化学部門教授/化学反応創成研究拠点(WPI-ICReDD)  
長谷川 靖哉 先生
- 14:40-15:10 **工業材料の分析における蛍光（発光）測定**  
株式会社東レリサーチセンター 構造化学第1研究室(分子分光G)主任研究員 熊沢 亮一 様
- 15:10-15:40 **多彩な蛍光装置ラインナップによる紫外・可視・近赤外にわたる分析事例の紹介**  
株式会社堀場製作所 蛍光製品プロダクトリーダー 小口 真弘
- 15:40-15:45 **閉会のご挨拶**  
株式会社堀場製作所 フェロー 原 清明
- 15:45-16:15 **座談会（質疑応答）**  
\*講演者へご質問いただけるオープン座談会を予定しています。

## お申し込み

下記のWebサイトより必須事項をご入力ください。お申し込み受付後、参加URLをお送りします。

<https://www.horiba.com/jp/ja/seminars/124/>



## お問い合わせ

ご不明な点がございましたら、下記のアドレスへお問い合わせください。

- 堀場製作所 マーケティングコミュニケーション部 E-mail: scientific-event.hor@horiba.com

個人情報の利用目的・第三者提供等について

お寄せいただいた個人情報は本セミナーの開催前および開催後の各種案内にのみ使用し、それ以外の目的には利用いたしません。